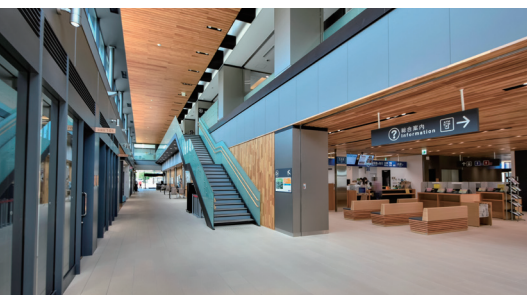


# 2021年に完成・オープンした主要施設

築川ダム	盛岡市
東北中央自動車道(霊山IC~伊達桑折IC)	福島県伊達市
気仙沼湾横断橋	宮城県気仙沼市
八戸市美術館	青森県八戸市
福島県立医科大学保健科学部	福島市
大館市新市庁舎	秋田県大館市
陸前高田市新市庁舎	岩手県陸前高田市
米沢市新市庁舎	山形県米沢市
長井市新市庁舎	山形県長井市
マルホンまきあーとテラス(石巻市複合文化施設)	宮城県石巻市



# 築川ダム

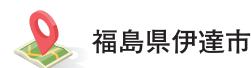


**岩** 手県営の築川ダムは、洪水調整のほか流水の正常な機能維持、水道用水の確保、水力発電を目的に盛岡市川目地内に建設された多目的ダム。県営ダムとしては最大の総貯水容量1910万 $\text{m}^3$ を誇る。1978年の調査開始以来、43年の年月を経て7月に完成した。

### 建設メモ

発注者	岩手県
施工地	盛岡市川目地内
形式	重力式コンクリートダム
堤高	77.2m
堤頂長	242.7m
総貯水容量	1,910万 $\text{m}^3$
設計	日本工営 (本体実施設計)
施工	清水建設・鴻池組・平野組JV (堤体工)

# 東北中央自動車道(霊山IC～伊達桑折IC)



**東** 日本大震災からの復興に向けたリーディングプロジェクトとして建設が進められ、4月24日に開通した。霊山IC～伊達桑折IC間10.2kmは、福島県相馬市の常磐自動車道と、同じく桑折町の東北自動車道を結ぶ相馬福島道路の一部となっており、今回の開通で常磐道と東北道が直結。広域的な物流や交流による産業の活性化、緊急輸送機能の強化などが図られ、復興と地方創生を力強く後押しする。

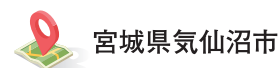


写真提供:東北地方整備局福島河川国道事務所

### 建設メモ

発注者	東北地方整備局	施工地	福島県伊達市霊山町下小国～伊達市岡沼
主要構造物	伊達大橋 L 398m (P C 4 径間連続場所打ち箱桁)、大柳大橋 L 352m (鋼 8 径間連続非合成鋼桁)、富沢大橋 L 236m (P C 3 径間ラーメン場所打ち箱桁)、富沢トンネル L 433m、掛田トンネル L 421m、柱田トンネル L 301m、ほか		

# 気仙沼湾横断橋



**復** 興道路・三陸沿岸道路気仙沼道路の一部として3月6日に開通した。全長1344mで、このうち海上部（気仙沼湾）の斜張橋は陸上と海上に設けた2つの主塔から張り出すケーブルで主桁を支える構造となっており、斜張橋としては東北最長を誇る。愛称は公募で選ばれた「かなえおおはし」。気仙沼湾の別名である「鼎が浦（かなえがうら）」にちなんだほか、夢や希望、願いを「かなえる」という意味も込められており、復興のシンボルとなっている。

## 建設メモ

発注者	東北地方整備局
施工地	宮城県気仙沼市
概要	7径間連続鋼箱桁橋+3径間連続鋼箱桁橋（陸上部664m）、3径間連続鋼斜張橋（海上部680m）
設計	長大、大日本コンサルタント
施工	JFEエンジニアリング・IHIインフラシステム・日本ファブテックJV、エム・エムブリッジ・宮地エンジニアリング・川田工業JVほか



写真提供：東北地方整備局仙台河川国道事務所

# 八戸市美術館



11月にオープンした。内部には可動式の家具やカーテンにより、同時多発的にアートを生み出せる巨大空間「ジャイアントルーム」や、さまざまな美術品に対応するための白い展示室「ホワイトキューブ」、映像作品に対応する暗転可能な黒い展示室「ブラックキューブ」などを配置。アートを通し、出会いが人を育み、人の成長がまちを創る「出会いと学びのアートファーム」をコンセプトとし、新たな文化の創造と八戸市全体の活性化を目指す。



### 建設メモ

発注者	青森県八戸市	施工地	青森県八戸市番町10の4地内
規模	S3F延べ4,586.42㎡	設計	西澤徹夫建築事務所・タカバノスタジオ設計JV
施工	鴻池組・田名部組・東復建設JV(建築)、ユアテック・溝口電気JV(電気設備)、ダイダン・サカモトアクエア・葵工業JV(機械設備)		

# 福島県立医科大学保健科学部



福島県では東日本大震災と原発事故以降、理学療法士や診療放射線技師など保健医療従事者の人材不足が続いている。このため県は、今後の超高齢社会における医療技術者の需要増に対応するため県立医科大学に保健科学部を新設。福島市中心市街地に新校舎を建設した。内部は1、2階に学生や教員のほか一般も利用できるスペース、地下階と3～6階は高度な技術を備えた専門医療人材の養成フロアとしたほか、7、8階にはラウンジや多目的スペースを設け、今年4月の開設となった。

### 建設メモ

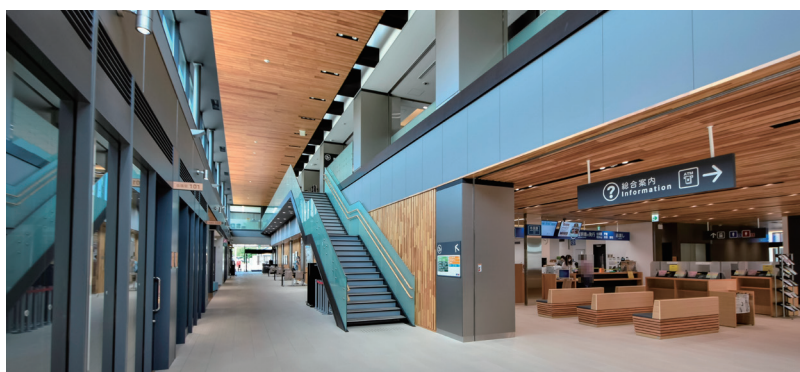
発注者	福島県
施工地	福島市栄町地内
規模	S一部SRC造地下1 / 地上8F (一部9F) 延べ1万8,323.83㎡
設計	教育施設研究所
施工	三井住友建設・安藤組JV(建築)

# 大館市新市庁舎



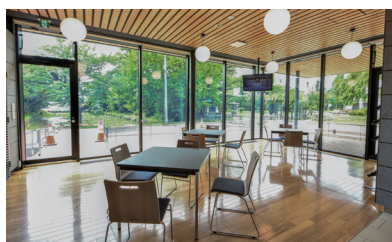
写真提供:大館市

5月に開庁した。桂城公園（大館城本丸跡）に隣接し、「大館市歴史的風致維持向上計画」の重点区域内に位置するため、和の要素を取り入れた色合いの外装をはじめ、堀を現代的に再現した水盤を配置。壁や天井には秋田県産の杉をふんだんに使用した。内部は1、2階を吹き抜けにして市民が幅広い用途で利用できる交流モールを設けたほか、4階は災害時の防災拠点、5階は公園と市街地が一望できる展望ロビーとなっている。



## 建設メモ

発注者	秋田県大館市
施工地	秋田県大館市中城地内
概要	S6F延べ7,330.58㎡(基礎免震採用)
設計	久米設計・秋田県建築設計事業協同組合JV
施工	伊藤羽州建設・花岡土建・丸山建設JV(建築)、奥羽電気設備・大館桂工業・保安産業JV(電気設備)、大館桂工業・巽工業所・衛暖工業JV(機械設備)



# 陸前高田市新市庁舎

 岩手県陸前高田市

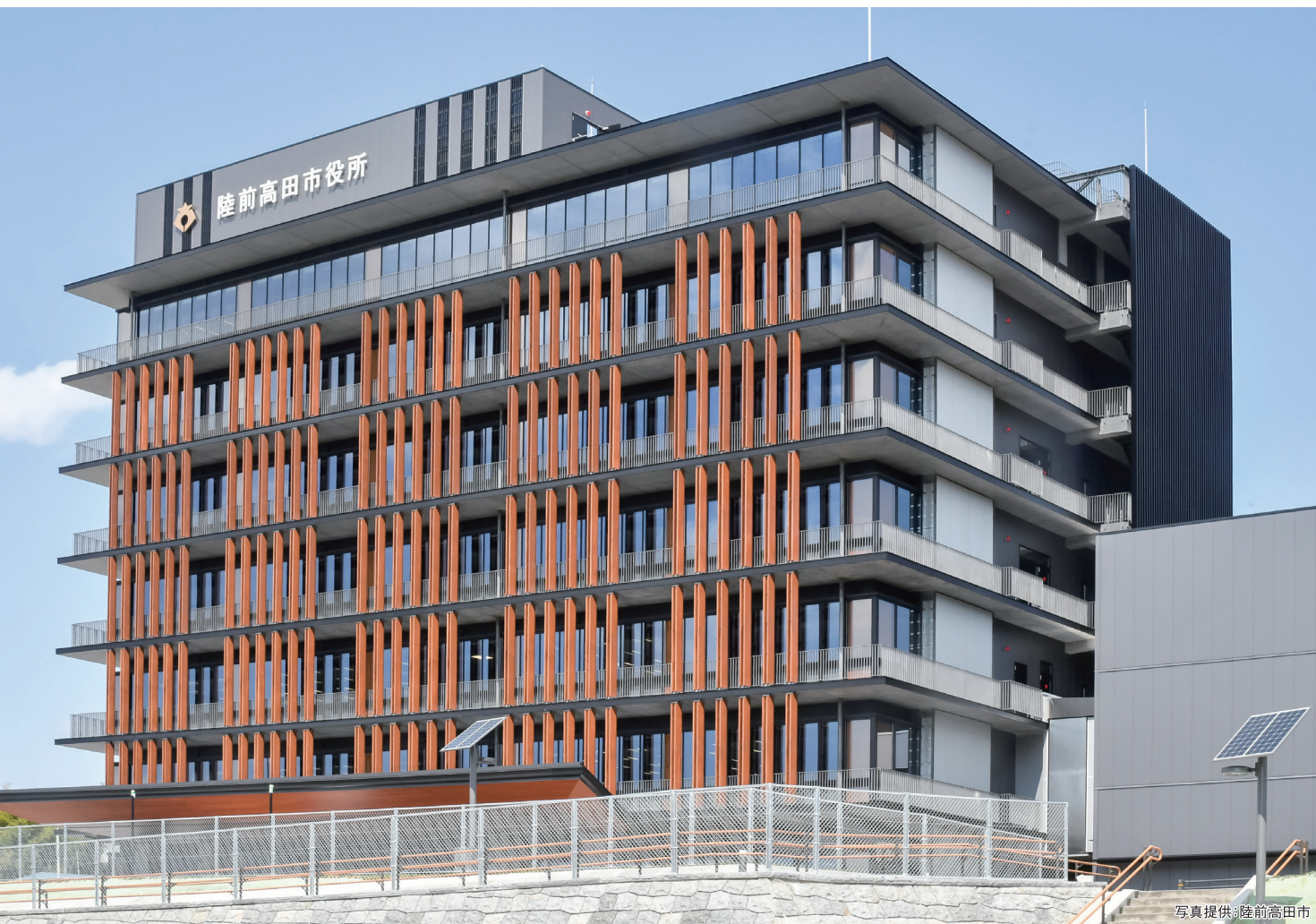
**旧** 庁舎が東日本大震災で全壊したため、市中心部で市立高田小学校跡の陸前高田市高田町下和野を嵩上げて再建。震災から10年を経て5月に開庁した。免震構造を採用した7階建てで、外観は施設正面の壁面に国産等の杉材によるルーバーを設置。周辺環境と

調和した温かみのある意匠デザインを施したほか、内装も各階の床、天井、柱に県産材等の杉を用いた。1階に市民交流スペースを設けたほか7階には展望ロビーなども配置。さらに備蓄倉庫も備えたほか、屋上には10日分ほどの電力をまかなえる非常用電源設備も用意するなど、防

災拠点としての役割も果たす。

## 建設メモ

発注者	岩手県陸前高田市
施工地	陸前高田市高田町下和野1地内
規模	RC造7F5,919.59㎡(庁舎棟)
設計	NTTファシリティーズ
施工	日本住宅・長谷川建設JV



写真提供:陸前高田市



写真提供:陸前高田市



写真提供:陸前高田市

## 米沢市新庁舎



**旧** 庁舎の老朽化や耐震不足などから建て替えた。

外観はメインエントランスを東側、「小間屋テラス」と呼ばれる広場空間を南側に設けてにぎわいを創出。内装は天井を岩綿吸音板、壁面を塗装ベースとしてメンテナンス性に配慮し、市民ホールや議場など特徴的な空間には集中的に米沢産杉板のルーバーや「米織」を使用したほか、LED照明や太陽光パネルなど省エネ・創エネも図った。

### 建設メモ

発注者	山形県米沢市
施工地	米沢市金池5の2の25地内
規模	S4/PH1F 延べ1万0,543.49㎡
C M	明豊ファシリティワークス
設計 施工	竹中工務店・後藤組・置賜建設・久米設計JV(D B方式)



## 長井市新庁舎



**旧** 庁舎は老朽化が進み洪水時の被害圏域にもあることから移転新築した。東北初の鉄道駅一体型市庁舎で、山形鉄道フラワー長井線長井駅の機能も兼ねる。庁舎1階に窓口および交流・談話・展示が

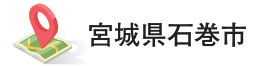
可能な市民ホール、2階には避難スペースを兼ねたふれあい交流スペースを設置。3階は議場スペース、防災研修室となっている。また、長井駅と山形鉄道本社は1、2階の北端に配置して1階に改札口を設けている。

### 建設メモ

発注者	山形県長井市
施工地	長井市栄町・本町1丁目地内
規模	SRC3一部4F延べ8,319.50㎡
設計	秦・伊藤設計
施工	戸田建設・那須建設・大泉建設JV



# マルホンまきあーとテラス



**宮** 城県石巻市が新たな文化芸術活動の中心機能を担う復興のシンボルとして、石巻市開成地区の石巻トゥモロービジネスタウン内に建設。4月にオープンした。市の芸術文化センターと博物館の2つの機能を有しており、芸

術センターは1254席を確保した大ホールをはじめ小ホールや楽屋などで構成。博物館側には企画・常設展示室や市民ギャラリーなどを設けた。また外観は白で統一し、いくつもの家がつながったまち並みのような作りが特徴となっている。

## 建設メモ

発注者	宮城県石巻市
施工地	宮城県石巻市市開成1の8ほか地内
規模	RC一部S、SRC造4F延べ1万3,271.71㎡
設計	藤本壮介建築設計事務所
施工	大成建設・丸本組JV(建築)、東光電気工事・エスディ佐藤電気JV(電気設備)、朝日工業社・山下設備工業JV(機械設備)

